

送付先：北海道教育記者クラブ、宮城県政記者会、東北電力記者クラブ、
名古屋教育記者会、京都大学記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、
九州大学記者クラブ、文部科学記者会、科学記者会

PRESS RELEASE 2026/1/14



下記のとおりお知らせしますので、[参加募集の案内/当日取材]をお願い申し上げます。

情報学の可能性を伝える中高生向けイベントを 国立8大学が共同開催～「情報学 for all by all」～

【概要】

国立大学法人8大学（北海道大学・東北大学・東京大学・東京科学大学・名古屋大学・京都大学・大阪大学・九州大学）の情報系研究科が連携し、2026年3月15日（日）14時より、『『情報学』ってなんだろう？あなたと私をつなぐ『情報学』の力を知りに行こう！8大学同時共同開催 情報学 for all by all』（略称「情報学 for all by all」）をオンラインと8大学キャンパス対面のハイブリッド方式で開催します。

「情報学 for all by all」は、情報学の裾野を広げ、多様性を実現するための取り組みの第一歩として、中学生、高校生を主な対象に、情報学の面白さや可能性、将来のキャリアパスなど「情報学の魅力」を発信することを目的としています。

【趣旨】

今回のイベントでは、情報の知識を持って未来の社会を担う若い世代に加え、進路選択を支える保護者の皆様や中高の教員の方々にも、情報学の現在とこれからの伝えるプログラムを用意しています。

前半と後半の2部構成のプログラムとなっており、前半は日本各地、また海外からも気軽に参加していただけるよう、オンラインと8大学のキャンパス（全国8カ所）のハイブリッド開催、後半は各大学のキャンパス内で直接話を聞ける対面開催で実施します。イベントのプログラムや応募方法など詳しくは特設ウェブページ（<https://www.ist.hokudai.ac.jp/projectz/>）をご覧ください。

前半のプログラムでは、特に、他の学問領域や社会課題解決などに情報学が役立つ姿が見えるように工夫をするとともに、参加者から寄せられた質問をベースに、大学院生や若手研究者から、情報学に関心を持ったきっかけや、学生・研究者の大学生活について、パネルディスカッションの形でお伝えします。

- 【日 程】** 2026年3月15日（日）14時～（終了時間は大学ごとに異なります）
- 【場 所】** オンライン（Webex）と8大学キャンパスにおける対面のハイブリッド方式で開催
- 【主 催】** 8大学（北海道大学・東北大学・東京大学・東京科学大学・名古屋大学・京都大学・大阪大学・九州大学）
- 【対 象】** 主な対象は中学生、高校生、高専生（保護者や中学・高校・高専の教員も参加可能）
- 【参加費】** 無料

【プログラム】

<前半>

オンライン・対面8会場共通：14時～15時

8大学の会場をオンラインでつなぎ、8大学の教員や学生が情報の魅力を伝えます。

<後半>

対面会場のみ：15時10分～ ※終了時間は大学ごとに異なります。

大学院生による研究発表や研究室ツアー、フリートークセッション、保護者向けの相談会、ポスターセッションなど、各大学が「情報学」を全力で伝える独自のプログラムを企画しています。

各大学の対面会場の詳細は特設ウェブページよりご確認ください。

- 【参加申込】** 以下の特設ウェブページよりお申し込みください。

<https://www.ist.hokudai.ac.jp/projectz/>

- 【取材申込】** 取材をご希望の場合、2026年2月13日（金）17時までに、①氏名、②貴社名、③当日連絡のつく連絡先について、取材を希望する大学の下記お問い合わせ先までご連絡ください。